

土佐山コミュニティ計画

鏡川源流の里「夢産地とさやま」

～ ㊦なりの人と、㊦さえ合い、㊦さしさあふれる、㊦ちづくり～

平成 22 年 2 月

土佐山地区コミュニティ計画策定市民会議

高 知 市

土佐山コミュニティ計画策定にあたって

高知市では、平成6年から市民の皆さんとともに地区ごとのコミュニティ計画策定に取り組んでまいりました。これまでに26地区で計画策定を終え、このたび土佐山地区で新たに計画が策定されました。1年以上の長きにわたってご努力いただいた土佐山地区コミュニティ計画策定市民会議の皆さんを初め、土佐山地区の皆さんに心から感謝申し上げます。

この計画は、土佐山地区コミュニティ計画策定市民会議よりご提案いただいた事業について、関係各課で一つ一つ実現の可能性を検討し、現時点における行政の考え方をまとめたものです。行政計画として位置づけられ、今後の各種事業の推進、次期総合計画や実施計画への反映等により、具体化に向けて取り組んでまいりたいと考えております。

検討の結果、実現までに相当の期間を要するものや、現時点では実現が難しいとされたものについても、課題を明らかにしながら引き続き市民・行政の協働による検討を行ってまいります。

これまで、高知市ではコミュニティ計画の策定・推進や、「市民と行政のパートナーシップのまちづくり条例」の制定などにより、市民同士、市民と行政のつながりを大切にしまちづくりを進めてまいりました。今後、少子・高齢化や人口減少が進行していく中で、地域の中でお互いに助け合っていく共助のまちづくりが、これまで以上に求められております。

このコミュニティ計画を実現させるためには、市民と行政の協働による取り組みが重要です。この冊子をご高覧いただき、多くの方が自分たちの住む地域をより良くするためのまちづくり活動にご参加いただきますことを、心からお願い申し上げます。

平成22年2月

高知市長 岡崎 誠也

はじめに

1 コミュニティ計画とは

高知市のコミュニティ計画は、概ね小学校区を単位に策定されており、鏡、土佐山地区がそれぞれ 27、28 地区目にあたります。

コミュニティ計画は、「高知市総合計画 1990」によって総合計画と相互補完する計画として位置付けられ、平成 5 年から具体的に各地区のコミュニティ計画の策定作業が始まりました。

その後、平成 15 年 4 月に施行された「高知市市民と行政のパートナーシップのまちづくり条例」において、「市は、市民等とパートナーシップを築いて地域のまちづくりを進めるため、市民等の意見を反映してコミュニティ計画を策定、推進するものとする」とされ、この条例に基づき、コミュニティ計画の策定が位置付けられました。

高知市のコミュニティ計画取組経過

年 月	内 容
平成 3 年(1991)3 月	高知市総合計画 1990 に、コミュニティ計画策定を位置付け
平成 9 年(1997)3 月	上街地区など、21 地区の計画策定
平成 11 年(1999)3 月	大津地区など、4 地区の計画策定
平成 15 年(2003)4 月	高知市市民と行政のパートナーシップのまちづくり条例施行 (コミュニティ計画が条例に位置付けられる)
平成 17 年(2005)4 月	布師田地区において、コミュニティ計画を策定(26 地区目)
平成 22 年(2010)2 月	鏡・土佐山地区において、コミュニティ計画を策定 (27、28 地区目)

2 土佐山コミュニティ計画策定経過

土佐山コミュニティ計画は、平成 20 年 7 月から策定作業が開始されました。

策定にあたっては、土佐山地区の住民をメンバーとする「土佐山地区コミュニティ計画策定市民会議」が結成されました。この会議では、アンケート調査を含め、約 1 年間をかけて検討を行い、平成 21 年 7 月、市長に「土佐山地区コミュニティ計画(案)」を提案しました。

この「土佐山地区コミュニティ計画(案)」をもとに、庁内で市民と行政との協働の観点から、各項目の実現可能性について検討を行い、行政計画としての土佐山コミュニティ計画を策定しました。

土佐山コミュニティ計画策定過程

年 月	内 容
平成 20 年(2008)7 月	土佐山地区コミュニティ計画策定市民会議が発足し、住民提案である「土佐山地区コミュニティ計画(案)」づくりを開始
平成 20 年(2008)9 月	「土佐山を考える」アンケートの実施
平成 21 年(2009)7 月	土佐山地区コミュニティ計画策定市民会議が、「土佐山地区コミュニティ計画(案)」を市長に提案
平成 21 年(2009)8 月～	計画(案)の内容について関係各課へ調査実施 課長級で構成される、4つの部会に分かれ内容の検討 副部長級で構成されるコミュニティ計画策定幹事会で検討 担当副市長、部局長で構成するコミュニティ計画策定委員会で検討
平成 22 年(2010)2 月	土佐山コミュニティ計画を策定

土佐山コミュニティ計画の体系

〔大項目〕 1 豊かな自然環境と歴史の残る土佐山					
〔中項目〕	〔小項目〕	〔具体的な事業〕	実施主体	実施時期	ページ
(1) 土佐山の自然環境を大切に守り残していこう	野鳥が住む自然豊かな山	植林、間伐のボランティアの呼びかけ	協働	実施中	6
		植生を豊かにする取り組み	協働	実施中	6
	生態系が豊かな川	住民参加による水質調査の実施	住民	短期	6
		家庭排水の水質浄化	住民	短期	6
		合併浄化槽の普及	協働	実施中	6
		鏡川に関する啓発運動の実施	協働	実施中	6
		近自然工法による護岸工事の実施	他機関	-	6
		魚道の整備	他機関	-	6
		外来魚の放流に対する規制	他機関	-	6
	環境美化活動	水源税の導入	行政	将来課題	6
		環境美化啓発看板の設置	協働	実施中	6
		監視カメラ等の設置	行政	中期	6
		ごみの分類方法の周知	協働	実施中	6
(2) 大人も子どもも楽しみながら自然と触れ合おう	ボランティア活動の推進	環境保全等のボランティアをすれば安く宿泊できる仕組みづくり	住民	短期	7
		ボランティア活動を組み込んだイベントの実施	住民	短期	7
		ボランティア活動拠点の設置	協働	実施中	7
	自然に親しむ取り組み	自然に親しむイベントの実施	住民	短期	7
		山岳道やセラピーロードの整備	住民	長期	7
	ホタルの取り組み	休耕田を活用したホタルの取り組み	住民	長期	7
	山野草の保護	山野草保護のための情報発信	住民	中期	7
キャンプ場の整備、美化	キャンプ場の整備、美化	住民	長期	7	
(3) 土佐山に伝わる様々な伝統を残していこう	地域で伝統を守る取り組み	地域が主体となって伝統行事を守る	住民	実施中	7
	子どもへの伝承	授業の時間を利用した伝承	協働	短期	7
	土佐山全体での伝統の共有	伝統行事の様子を記録し、保存	住民	短期	8
		土佐山の日（4月29日）に行事の一斉開催	住民	中期	8
(4) 土佐山の歴史をもっと多くの人に知ってもらおう	自由民権発祥の地のPR	ヒノキ山の道の整備	住民	長期	8
		自由民権記念館と連携した取り組み	協働	中期	8
	子どもへの歴史の伝承	歴史イベントの実施	住民	短期	8
		新聞等の活用	住民	短期	8
		副読本の利用	行政	短期	8
	史跡や資料の整理、活用	案内ビデオやパンフレット等を作成し、活用	住民	短期	8
		歴史書の解説	住民	中期	8
		公民館の写真資料の整理・活用	住民	中期	8
		土佐山に関する講演会	住民	短期	8

〔大項目〕 2 にぎわいと活力のある土佐山						
〔中項目〕	〔小項目〕	〔具体的な事業〕	実施主体	実施時期	ページ	
(1) 土佐山ブランドを売り出し農業を元気にしよう	土佐山ブランドのPR	柚子生産拡大の取り組み	住民	実施中	9	
		イベントでの生産物のPR及び販売促進	住民	短期	9	
	加工施設の拡充	ユズ搾汁施設の拡充	協働	実施済	9	
		四方竹加工場の増設	協働	中期	9	
	販売方法の工夫	有機野菜のセット販売	住民	短期	9	
		「土佐山水」の活用	協働	将来課題	9	
		土佐山直販所の出店	協働	将来課題	9	
		J・A・公社・行政と生産者が連携した農業振興	営農指導の充実・強化	行政	実施中	9
			他機関	-	9	
		公社を中心とした土佐山ブランドの発信	協働	実施中	9	
農産物のインターネット販売	協働	実施中	9			
各生産組合への総合的な支援	協働	実施中	9			
(2) 地域行事をみんなで続けよう	土佐山のおきゃく開催	土佐山のおきゃく開催	住民	短期	10	
	後継者の育成	後継者の育成	住民	中期	10	
	地域情報の共有	広報紙の発行	住民	短期	10	
	行事の周知	防災無線による周知	協働	実施中	10	
		掲示板の活用	住民	短期	10	
	地域外の人に協力依頼	地域外の人に協力依頼	住民	短期	10	
(3) 交流行事を通じてたくさんの人に土佐山を知ってもらおう	土佐山全体の交流団体の設立と参加の呼びかけ	土佐山全体の交流団体の設立と参加の呼びかけ	住民	短期	11	
	新たなイベント	土佐山をPRする行事の開催	住民	短期	11	
	山村体験学校	山村体験学校の開催	住民	中期	11	
(4) 生活できる環境・条件を整え住みやすい土佐山を目指そう	利用されていない施設の検討	利用されていない施設の検討	協働	実施中	11	
	市営住宅等での移住者の促進	地域の実情に応じた住宅使用料の設定	行政	実施中	11	
		市営住宅の募集方法の拡大	行政	短期	11	

〔大項目〕 3 子どもからお年寄りまで、皆で支え合う温かい土佐山					
〔中項目〕	〔小項目〕	〔具体的な事業〕	実施主体	実施時期	ページ
(1) 土佐山の大切な医療・福祉を維持していこう	診療所の利用拡大	送迎バスの範囲拡大	行政	短期	12
		診療内容や診療時間の周知	行政	実施中	12
		診療所の移転を含めた整備	行政	将来課題	12
	共助のネットワーク 救急医療体制の充実	住民同士のネットワークづくり	住民	短期	12
		緊急時に向けた道路整備	行政	実施中	12
	他機関		-	12	
	A E D	北消防署の整備	行政	将来課題	12
		A E D設置場所の周知	住民	中期	12
		A E Dの講習会開催	住民	実施中	12
	医療・福祉制度の活用	A E Dの設置	住民	中期	12
		行政	中期	12	
		緊急通報装置の設置	協働	実施中	12
(2) 土佐山らしさを活かし、地域全体で子ども達を育てよう	土佐山らしい教育	支援制度のP R	行政	短期	12
		体験型学習の実施	協働	実施中	13
		一日先生の実施	協働	実施中	13
		基礎学力の定着・向上	行政	実施中	13
	地域と学校の連携	小中学校合同での行事開催	行政	将来課題	13
		地域住民によるあいさつ運動、見守り運動	住民	実施中	13
		開かれた学校づくり委員会の充実	協働	実施中	13
		地域行事への教員の参加	協働	実施中	13
		新任教員が地域のことを学ぶ機会を設ける	協働	短期	13
		公民館等との連携	協働	短期	13
		地域と学校との交流会	協働	短期	13
	土佐山の学校を支える	住民参加の学校としての受け入れ体制	行政	実施中	13
地域への情報公開		行政	短期	13	
地域住民が学校行事へ参加		住民	短期	13	
土佐山地区P T A連合会の活動の充実		住民	実施中	13	
校舎等の耐震化		行政	中期	13	
学校・園からの情報発信	校区の見直し	行政	将来課題	13	
	学校便り・園便りの活用	行政	短期	13	
	公民館を中心とした社会教育活動の活性化	住民	実施中	14	
	子ども会活動の充実	住民	実施中	14	
(3) 「社会学一体」の理念を大切にして生涯学習をすすめる意識を高めていこう	土佐山公民館を中心とした生涯学習活動の活性化	協働	実施中	14	
	生涯学習を担う人材の育成	リーダーの育成	住民	中期	14
	学校と連携した生涯学習の推進	学校の先生によるパソコン教室	協働	実施中	14
(4) 温かい人間関係・つながりを大切にしていこう	交流行事の開催	(再掲) 土佐山のおきやく開催	住民	短期	14
	地区を越えて交流・協力体制	学校の運動会と地区運動会の合同開催	協働	中期	14
		(再掲) 公民館同士の交流・連携	住民	短期	14
	(再掲) 地域情報の共有	(再掲) 広報紙の発行	住民	短期	14

〔大項目〕 4 安全で安心に暮らせる土佐山						
〔中項目〕	〔小項目〕	〔具体的な事業〕	実施主体	実施時期	ページ	
(1) 安全な生活のために、必要な改良・努力を続けていこう	安全対策の充実	道路愛護作業等の実施	協働	実施中	15	
		給水施設等の整備	協働	実施中	15	
		必要なガードレールや街路灯等の整備	協働	実施中	15	
	駐車マナーの向上	駐車マナー向上のための啓発看板の設置	他機関	-	15	
		災害対策	各家での地震対策の取り組み	住民	短期	15
	避難場所等、災害に対する情報を共有する		住民	中期	15	
	防災学習会や訓練の実施		協働	実施中	15	
	災害弱者の把握		住民	短期	15	
	消防団員を増やす取り組み		協働	実施中	15	
	緊急時の迅速な対応	地域の緊急連絡網の更新	住民	短期	15	
防災無線の活用		住民	短期	15		
(2) みんなの施設を大切に 使っていこう	南海地震の備え	公共施設の耐震性の向上	行政	長期	16	
	土佐山庁舎の業務充実	地域特性を考慮した業務内容の検討	行政	短期	16	
	(再掲) 利用されていない施設の検討 (再掲) A E D	(再掲) 利用されていない施設の検討	(再掲) 利用されていない施設の検討	協働	実施中	16
		(再掲) A E D設置場所の周知	(再掲) A E D設置場所の周知	住民	中期	16
		(再掲) A E Dの講習会開催	(再掲) A E Dの講習会開催	住民	実施中	16
		(再掲) A E Dの設置	(再掲) A E Dの設置	住民	中期	16
行政	中期	16				
(3) 公共交通、お店みんなで 利用して維持しよう	公共交通の利用	利用しやすい仕組みづくり	他機関	-	16	
(4) ニーズに応じた情報通信 の改善を目指そう	防災行政無線の整備	防災行政無線の整備	行政	実施中	17	
	快適なインターネット環境の整備	快適なインターネット環境の整備	他機関	-	17	

土佐山コミュニティ計画

用語説明

実施主体

住民

住民が主体的に取り組むことで効果が期待でき、高知市としても支援が可能なもの
協働

住民と高知市が協力して取り組むことで効果が期待できるもの

行政

高知市が主体的に取り組むもの

他機関

国・県などに対して伝達するもの（実施時期は“ - ”としています）

実施時期

実施中

現在実施中のもの

短期

概ね3年以内に着手・検討が可能なもの

中期

概ね3年から5年以内に着手・検討が可能なもの

長期

概ね5年から10年以内に着手・検討が可能なもの

将来課題

検討すべき課題と考えるが、現時点では実現が難しいもの

計画（案）番号

資料（1）「土佐山地区コミュニティ計画策定市民会議から提案された具体的推進計画への回答一覧」の番号に対応しています。

1 豊かな自然環境と歴史の残る土佐山

(1) 土佐山の自然環境を大切に守り残していこう

土佐山地区には、豊かな自然が残されており、高川のキャンプ場や工石山など地域住民の方はもちろんのこと、高知市民の憩い・安らぎの場となっています。また、土佐山の中心を流れ、市民の命を育む鏡川は、「平成の名水100選」にも選定され、その清らかさは自他ともに認めるところとなりました。高知市では平成17年に新鏡川清流保全計画を策定し、その水質の保全、自然環境の保全などの取り組みの指針としていますが、今後も、より一層の清流を守るための取り組みを行います。また、豊かな自然環境を保持するための様々な活動を住民の方と協力し進めてまいります。

野鳥が住む自然豊かな山

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
植林、間伐のボランティアの呼びかけ	協働	実施中	1
植生を豊かにする取り組み	協働	実施中	2

生態系が豊かな川

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
住民参加による水質調査の実施	住民	短期	6
家庭排水の水質浄化	住民	短期	9
合併浄化槽の普及	協働	実施中	8
鏡川に関する啓発運動の実施	協働	実施中	10
近自然工法による護岸工事の実施	他機関	-	3
魚道の整備	他機関	-	4
外来魚の放流に対する規制	他機関	-	5
水源税の導入	行政	将来課題	7

環境美化活動

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
環境美化啓発看板の設置	協働	実施中	11
監視カメラ等の設置	行政	中期	12
ごみの分類方法の周知	協働	実施中	13

(2) 大人も子どもも楽しみながら自然と触れ合おう

土佐山地区では、身近に接し感じることができる自然が残されており、自然と共に生きる大切さを学ぶことのできる環境にあります。この環境を活かした、子どもから大人まで楽しみながら自然に親しむことができるような活動やイベント等の取り組みを、支援してまいります。

ボランティア活動の推進

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
環境保全等のボランティアをすれば安く宿泊できる仕組みづくり	住民	短期	14
ボランティア活動を組み込んだイベントの実施	住民	短期	16
ボランティア活動拠点の設置	協働	実施中	15

自然に親しむ取り組み

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
自然に親しむイベントの実施	住民	短期	17,19,20
山岳道やセラピーロードの整備	住民	長期	18

ホタルの取り組み

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
休耕田を活用したホタルの取り組み	住民	長期	21

山野草の保護

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
山野草保護のための情報発信	住民	中期	22,23

キャンプ場の整備、美化

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
キャンプ場の整備、美化	住民	長期	24,25,26

(3) 土佐山に伝わる様々な伝統を残していこう

土佐山地区には様々な伝統行事があり、住民の皆さんにより引き継がれています。子どもたちが伝統行事に関心を持てるような環境づくりをすすめるとともに、学校教育に活かすなど、その保存・伝承のために協力して取り組んでまいります。

地域で伝統を守る取り組み

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
地域が主体となって伝統行事を守る	住民	実施中	27,28

子どもへの伝承

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
授業の時間を利用した伝承	協働	短期	29,30

土佐山全体での伝統の共有

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
伝統行事の様子を記録し、保存	住民	短期	31
土佐山の日(4月29日)に行事の一斉開催	住民	中期	32

(4) 土佐山の歴史をもっと多くの人に知ってもらおう

土佐山地区は自由民権発祥の地でもあり、多くの人材を生み出した歴史と文化があります。この歴史と文化を土佐山の子どもたちに伝えていくことは、地域に対する愛着を育むために大切であると考えます。それらの取り組みを住民の皆さんと協力し進めてまいります。

自由民権発祥の地のPR

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
ヒノキ山の道の整備	住民	長期	36
自由民権記念館と連携した取り組み	協働	中期	35,37

子どもへの歴史の伝承

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
歴史イベントの実施	住民	短期	38
新聞等の活用	住民	短期	39
副読本の利用	行政	短期	40

史跡や資料の整理、活用

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
案内ビデオやパンフレット等を作成し、活用	住民	短期	41,42
歴史書の解読	住民	中期	43
公民館の写真資料の整理・活用	住民	中期	44
土佐山に関する講演会	住民	短期	45

2 にぎわいと活力のある土佐山

(1) 土佐山ブランドを売り出し農業を元気にしよう

高知市の中でも農業従事者の割合が高い土佐山地区では、地域の経済基盤を強化するために基幹産業である農業の振興は重要です。生産者やＪＡ、土佐山開発公社と互いに連携を取り合いながら、基盤整備や営農の支援、担い手の育成、販路拡大などに取り組みます。また、年々高まる消費者の食の安全指向に合わせて地産地消の促進を図るとともに、多様な農産物や加工品による土佐山ブランドのＰＲなどに努めてまいります。

土佐山ブランドのＰＲ

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
柚子生産拡大の取り組み	住民	実施中	46
イベントでの生産物のPR及び販売促進	住民	短期	47

加工施設の拡充

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
ユズ搾汁施設の拡充	協働	実施済	48
四方竹加工場の増設	協働	中期	49

平成21年10月に施設が拡充されました。

販売方法の工夫

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
有機野菜のセット販売	住民	短期	50
「土佐山水」の活用	協働	将来課題	51
土佐山直販所の出店	協働	将来課題	52

ＪＡ・公社・行政と生産者が連携した農業振興

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
営農指導の充実・強化	行政	実施中	53
	他機関	-	
公社を中心とした土佐山ブランドの発信	協働	実施中	54
農作物のインターネット販売	協働	実施中	55
各生産組合への総合的な支援	協働	実施中	56

(2) 地域行事をみんなで続けよう

土佐山地区は、ぐるみカレンダーで地域行事の共有化を図るなど、住民同士のつながりを大切にきた地域行事を行ってきました。一方で、少子高齢化や過疎化などの社会環境の変化に伴い、後継者不足や住民同士のつながりや絆が薄れてきているという心配も

出てきています。

地域行事は、その集落の皆さんが大切に受け継いできた文化的な財産であり、地域のにぎわいや活力の大切な要素であると考えます。住民の皆さんが、以前のような住民同士のつながりや絆を大切にされた地域行事に取り組めるよう、広報などの支援をまいります。

土佐山のおきやく開催

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
土佐山のおきやく開催	住民	短期	58

後継者の育成

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
後継者の育成	住民	中期	61

地域情報の共有

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
広報紙の発行	住民	短期	62

行事の周知

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
防災無線による周知	協働	実施中	63
掲示板の活用	住民	短期	64

地域外の人に協力依頼

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
地域外の人に協力依頼	住民	短期	65

(3) 交流行事を通じてたくさんの人に土佐山を知ってもらおう

土佐山地区は自由民権を育んだ歴史や文化、豊かな自然と滋味あふれる食など、多様な魅力を持っています。そんな魅力を活かした交流行事の開催を通じ、土佐山地区を知っていただくことが地域の活性化につながっていくと考えられます。現在も地域の内外から人が集まる様々な行事が催されていますが、今後も地域の方が主体となった交流行事や体験活動などを支援してまいります。

土佐山全体の交流団体の設立と参加の呼びかけ

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
土佐山全体の交流団体の設立と参加の呼びかけ	住民	短期	66,67

新たなイベント

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
土佐山を PR する行事の開催	住民	短期	68,69,70

山村体験学校

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
山村体験学校の開催	住民	中期	71,72

(4) 生活できる環境・条件を整え住みやすい土佐山を目指そう

土佐山地区でも少子高齢化や過疎化による人口の減少が進行しています。地域社会を支えていくためには、住宅の整備や働く場所の確保をはじめ、子どもを育てやすい環境を整え、若者の定住を促進する必要があります。誰もが住みやすい土佐山を目指し、地域住民の方と協力して取り組んでまいります。

利用されていない施設の検討

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
利用されていない施設の検討	協働	実施中	73

市営住宅等での移住者の促進

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
地域の実情に応じた住宅使用料の設定	行政	実施中	75
市営住宅の募集方法の拡大	行政	短期	76

3 子どもからお年寄りまで、皆で支え合う温かい土佐山

(1) 土佐山の大切な医療・福祉を維持していこう

健康で文化的な生活を送るためには保健・医療・福祉などの社会保障の充実や、災害に備えた防災の仕組みなどが大切です。特に、高齢者の方にとっては、地域医療・福祉の充実は、在宅で健康的な生活を送るうえで重要な要素となっています。国・県等の各種制度を活用してハード・ソフト両面で社会保障の整備を進め、住民の皆様や各種団体と連携して、皆で支え合う温かい土佐山を目指してまいります。

診療所の利用拡大

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
送迎バスの範囲拡大	行政	短期	78
診療内容や診療時間の周知	行政	実施中	80
診療所の移転を含めた整備	行政	将来課題	79

共助のネットワーク

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
住民同士のネットワークづくり	住民	短期	81

救急医療体制の充実

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
緊急時に向けた道路整備	行政	実施中	83
	他機関	-	
北消防署の整備	行政	将来課題	82

A E D

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
A E D設置場所の周知	住民	中期	85
A E Dの講習会開催	住民	実施中	86
A E Dの設置	住民	中期	84
	行政	中期	

医療・福祉制度の活用

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
緊急通報装置の設置	協働	実施中	88
支援制度のPR	行政	短期	87

(2) 土佐山らしさを活かし、地域全体で子ども達を育てよう

未来を担う子ども達は地域の宝であり、その一人一人が健やかで心豊かに成長できる環境作りを家庭・学校・地域が連携して進めていく必要があります。基礎学力の定着と学力

の向上を図り、土佐山が持つ豊かな自然を活かした小規模校ならではの特色ある教育を進めるとともに、地震対策などより良い教育環境の構築に向けて取り組みを進めてまいります。

土佐山らしい教育

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
体験型学習の実施	協働	実施中	92
一日先生の実施	協働	実施中	91
基礎学力の定着・向上	行政	実施中	90
小中学校合同での行事開催	行政	将来課題	114

地域と学校の連携

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
地域住民によるあいさつ運動、見守り運動	住民	実施中	93
開かれた学校づくり委員会の充実	協働	実施中	94
地域行事への教員の参加	協働	実施中	98
新任教師が地域のことを学ぶ機会を設ける	協働	短期	99
公民館等との連携	協働	短期	97
地域と学校との交流会	協働	短期	100
住民参加の学校としての受け入れ体制	行政	実施中	96
地域への情報公開	行政	短期	95

土佐山の学校を支える

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
地域住民が学校行事へ参加	住民	短期	105,106
土佐山地区PTA連合会の活動の充実	住民	実施中	102
校舎等の耐震化	行政	中期	104
校区の見直し	行政	将来課題	103

学校・園からの情報発信

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
学校便り・園便りの活用	行政	短期	107

(3) 「社会学一体」の理念を大切に生涯学習をすすめ連帯感を高めていこう

土佐山地区では「学校が抱える子ども達の課題は地域の大人の課題であり、学校教育と社会教育の連携によって地域課題を解決していく」という社会学一体の理念に基づいて取り組みを進めてきました。社会環境の変化に伴って地域の課題が多様化する中で、この理念

を大切にしながら、家庭・地域・学校等の連携をはかり、全ての住民が健康な体と豊かな心を育み、生きがいのある充実した人生を送ることができるよう生涯学習の取り組みを推進し、世代を超えた地域の連帯感の醸成を図ってまいります。

公民館を中心とした社会教育活動の活性化

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
公民館同士の交流・連携	住民	実施中	109,110
子ども会活動の充実	住民	実施中	111
土佐山公民館を中心とした生涯学習活動の活性化	協働	実施中	108,131 132

生涯学習を担う人材の育成

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
リーダーの育成	住民	中期	112,113

学校と連携した生涯学習の推進

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
学校の先生によるパソコン教室	協働	実施中	115

(4) 温かい人間関係・つながりを大切にしていこう

土佐山地区が育んできた昔ながらの顔が見える人間関係や、助け合いの心は地域におけるコミュニティの根幹をなし、地域のかげがえのない財産であると考えます。豊かな地域社会の実現のために、様々な地域行事や活動を通じて住民同士のつながりを深めていけるよう、協力を行ってまいります。

交流行事の開催

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
(再掲)土佐山のおきゃく開催	住民	短期	58
学校の運動会と地区運動会の合同開催	協働	中期	116

地区を越えて交流・協力体制

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
(再掲)公民館同士の交流・連携	住民	短期	109、110

(再掲)地域情報の共有

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
(再掲)広報紙の発行	住民	短期	62

4 安全で安心して暮らせる土佐山

(1) 安全な生活のために、必要な改良・努力を続けていこう

住み慣れた地域の中で安心して生活を送ることができるように、土佐山村時代からライフラインが整備され、住民の皆様の協力のもと維持されてきました。

今後も緊急車両の通行や、子ども達が安心して通学できるような道路、長期的な水需要に対応した安全で安定的な水源の確保など、住民の方が安心して生活できる環境づくりをすすめてまいります。

また、緊急時の対処についても、住民の皆さんと協力し仕組みづくりに取り組んでまいります。

安全対策の充実

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
道路愛護作業等の実施	協働	実施中	119
給水施設等の整備	協働	実施中	120
必要なガードレールや街路灯等の整備	協働	実施中	118

駐車マナーの向上

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
駐車マナー向上のための啓発看板の設置	他機関	-	121

災害対策

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
各家での地震対策の取り組み	住民	短期	126
避難場所等、災害に対する情報を共有する	住民	中期	124
防災学習会や訓練の実施	協働	実施中	123
災害弱者の把握	住民	短期	122
消防団員を増やす取り組み	協働	実施中	125

緊急時の迅速な対応

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
地域の緊急連絡網の更新	住民	短期	127
防災無線の活用	住民	短期	128

(2) みんなの施設を大切に使いこよう

公共施設は住民の大切な財産であり、その維持や管理はもちろんのこと、住民の皆さんに愛され、大切に活用していただけるような施設であるよう、より一層地域に根ざした取り組みを進めてまいります。

南海地震の備え

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
公共施設の耐震性の向上	行政	長期	129

土佐山庁舎の業務充実

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
地域特性を考慮した業務内容の検討	行政	短期	130

(再掲)利用されていない施設の検討

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
(再掲)利用されていない施設の検討	協働	実施中	73

(再掲) A E D

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
(再掲) A E D 設置場所の周知	住民	中期	85
(再掲) A E D の講習会開催	住民	実施中	86
(再掲) A E D の設置	住民	中期	84
	行政	中期	

(3) 公共交通、お店みんなで利用して維持しよう

利用者の減少により公共交通を取り巻く環境は厳しさを増していますが、地域住民、特に自動車の運転ができない高齢者や学生の移動手段を確保するために、公共交通の維持は必要です。

関係機関への働きかけを行うとともに、地方公共交通の在り方を含めて検討します。また、公共交通や地域内商店等の維持のためには、地域の方の利用が必要であり、地域とともに、利用を促進できるような取り組みを検討します。

公共交通の利用

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
利用しやすい仕組みづくり	他機関	-	133,134

(4) ニーズに応じた情報通信の改善を目指そう

ブロードバンド通信網によるインターネット利用は、近年、市民生活や社会経済活動に欠かせない存在となっており、都市部と地方の地域間格差を解消し、地域経済を活性化させるためにも、未整備地域の解消は重要な課題です。今後とも、住民の方のニーズを把握したうえで、関係機関への働きかけを行うなど、情報化社会に対応する総合的な取り組みを進めてまいります。

防災行政無線の整備

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
防災行政無線の整備	行政	実施中	136

快適なインターネット環境の整備

具体的な事業	実施主体	実施時期	計画(案)番号
快適なインターネット環境の整備	他機関	-	137